

ミゾゴケ科

ハラウロコゴケ

Nardia scalaris Gray var. *harae* (Amakawa) Váňa

兵庫県ランク… A

環境省ランク… -

■ 県内分布

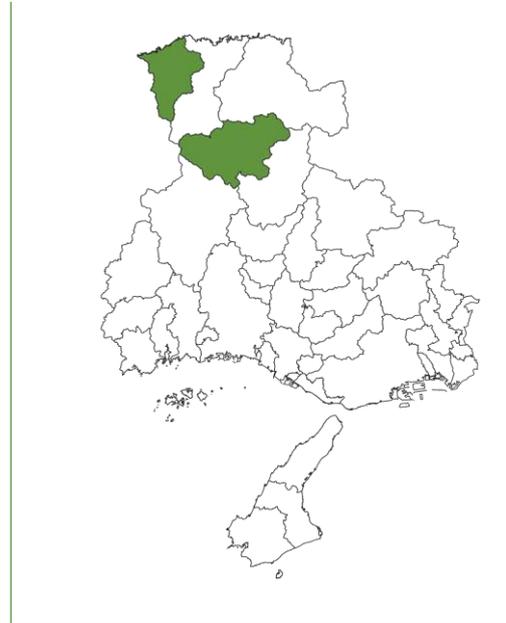
養父市、新温泉町

■ 国内分布

北海道、本州、四国

■ 選定理由

| 人為性 | 特殊性 | 学術性 |
|--------|--------|-------|
| 生育環境破壊 | 特殊生育環境 | 特殊な分布 |
| 観賞用等採取 | 特異な生態 | 分布の限界 |
| | | 希少 |
| | | ○ |



■ 特記事項

2020年版での新規掲載種。

■ 保護上の留意点

-

■ 種の概要

植物体は黄緑色から赤緑色でやや光沢がある。茎葉長さ1-1.5cm。葉は横から斜めにつき、円形から腎臓形、全縁で円頭。複葉は茎の幅の3分の1以下。葉身細胞は薄膜でツリゴンが大きく、表面は平滑。油体は各細胞に2-6個、楕円形でほぼ均質。雌雄異株。亜高山帯以上の湿った土あるいは岩上、倒木上等に生育する。